

算数オンライン塾 4月16日の問題 解説

1周の長さを【1】とします。

反対方向に進んだとき、太郎君が120m多く動いたので、

(【1】 - 120) ÷ 2 = 【0.5】 - 60 が花子さんの移動した距離になり、太郎君は【0.5】 + 60 が太郎君の移動した距離になります。

差で考えると、 $384 : 120 = 16 : 5$ ですから、

$$【2】 : 【0.5】 + 60 = 16 : 5$$

$$【8】 + 960 = 【10】 \text{ より } 【2】 = 960 \quad 【1】 = 480$$

$$480 \times 2 = 960 \quad 960 - 384 = 576 \text{ より } \text{太郎君} : \text{花子さん} = 960 : 576 = 40 : 24 = 5 : 3$$

960mの差がつけばいいので、太郎君は $960 \div 2 \times 5 = 2400\text{m}$ 動けば差が960mになるので、 $2400 \div 480 = 5$ 周から太郎君が5周したとき、はじめて二人はスタート地点で出会います。

(答え) ア 480 イ 5